KIKUCHI PROJECTION SCREEN

スプリングローラー型スクリーン（ＳＲ）
（ＮＴＳＣタイプ　４：３）
取り扱い説明書

このたびはキクチプロジェクションスクリーンをお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。
お求めのプロジェクションスクリーンを正しく使っていただくため、お使いになる前に必ずこの「取り扱い説明書」をよくお読みください 。お読みになったあとは大切に保存してください。

スクリーンを正しく利用し、人や財産への損害を未然に防止するため、使い方や設置の仕方を誤ったときに生じる、危害や、損害の程度により次の絵表示で区分し、説明しています。

安全上 ⚠ ご注意

◆ 下記のマークのある注意事項及び、指示内容に関しては、必ずお守りください。

⚠ **警告**	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ **注意**	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

⚠	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

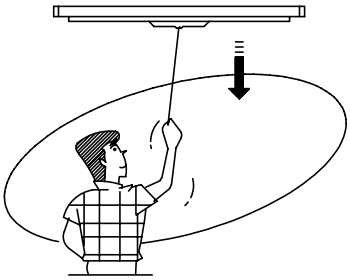
取り扱い上の不備又は天災などによって発生する事故・損傷については、当社は一切責任を負いかねます。

★ 映像の未来を拓くクリエイター ★

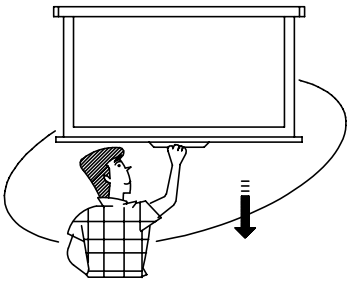
スクリーンの使い方

◆引き出すとき

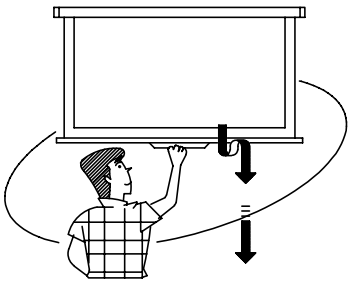
１．付属の引き下げ棒を、スクリーンの引き下げ金具にひっかけ、引き出します。



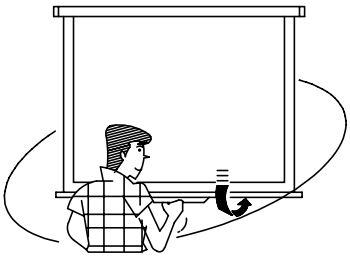
２．手が届く位置まで下げたら、手に持ち替えて引き出します。
(注)この時ロックが掛かった場合は、２－１の動作を行ってください。



２－１．手に持ち替えた時いったんロックが掛かった場合、スクリーンを下げロックを解除し少し巻き戻してから再度引き出します。そのまま３の動作へ移ります。

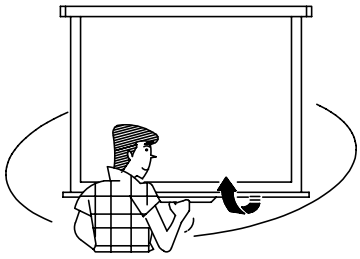


３．いっぱいに引き出してから、スクリーンが少し上がって（約７㎝程度）ストッパー位置で止まるまで、しっかりと手をそえます。



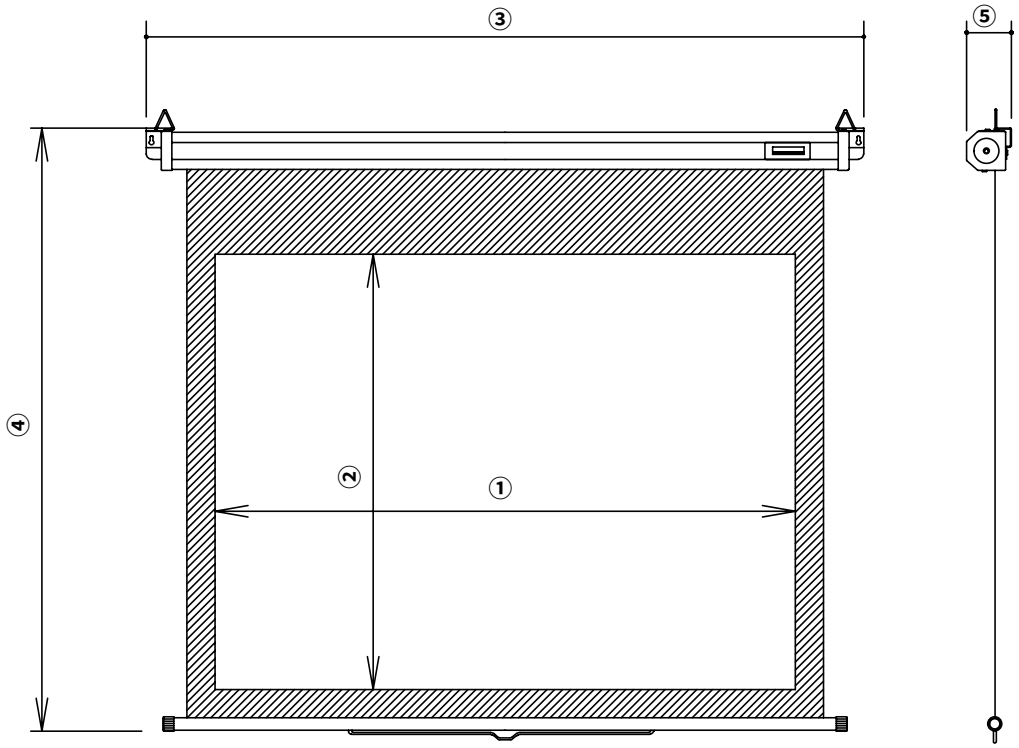
◆巻き戻すとき

１．引き下げ金具をしっかり手で持ち、軽く引き下げ、ロックを解除させるとスクリーンは、自然に巻戻ります。



⚠ 注意	●機構部の保護の為、連続して昇降させないでください。 ●巻き上がり時の上昇速度は、環境温度（室温及び空調温度）によって多少変化しますが、故障ではありません。
⚠	●ロックは60・70・80インチは約13㎝、100インチは約15㎝間隔で働きますので、その間隔のピッチでスクリーンをとめることができます。 ●新型クラッチ機構の特性により、引き出し途中でロックが掛かって停止し、それを解除した時には、スクリーンの動作は必ず逆モード（巻き戻りモード）になります。その場合は、「引き出すとき」の２－１の動作を必ず行ってください。
❗	●スクリーン面をきれいに保つため、ご使用のあとは必ずスクリーンをケース内に巻き戻してください。（その際、虫等が付着していない事を必ず確認してください。）

主な仕様



●付属品　・引き下げ棒×１本
・取付用ネジ×一式
・取扱説明書×一冊

スクリーン規格一覧

（ＮＴＳＣタイプ　２６０Ｇ・１９０ＰＲＯＧ・１６０ＡＧ）

型 番	ｽｸﾘｰﾝｻｲｽﾞ		外形寸法（最大）			重量
	① 横	② 縦	③ 幅	④ 高さ	⑤ 奥行	
SBSR- 60	1219	914	1463	1396	80	5.0
SBSR- 70	1422	1067	1669	1549	80	6.8
SBSR- 80	1626	1219	1873	1701	80	7.5
SBSR-100	2032	1524	2279	1746	80	9.5

(注)１６０ＡＧは、シアターグレイアドバンスの略称表記です。

（ＮＴＳＣタイプ　ホワイトマットアドバンス・グレイマットアドバンス）

型 番		ｽｸﾘｰﾝｻｲｽﾞ		外形寸法（最大）			重量
ﾎﾜｲﾄﾏｯﾄｱﾄﾞﾊﾞﾝｽ	ｸﾞﾚｲﾏｯﾄｱﾄﾞﾊﾞﾝｽ	① 横	② 縦	③ 幅	④ 高さ	⑤ 奥行	
WASR- 60	MTSR- 60AM	1219	914	1463	1396	80	4.8
WASR- 70	MTSR- 70AM	1422	1067	1669	1549	80	6.5
WASR- 80	MTSR- 80AM	1626	1219	1873	1701	80	7.2
WASR-100	MTSR-100AM	2032	1524	2279	1746	80	9.1

(注)ＡＭはグレイマットアドバンスの略称表記です。
(注)ＷＡは、ホワイトマットアドバンスの略称表記です。

単 位 ＝ mm／ｋｇ

仕様及び、外観は予告なく変更することがあります。
ご了承ください。

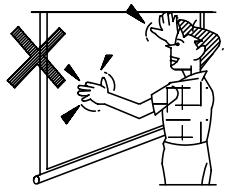
⚠ 注 意

スクリーン面は反射性能を特別に強力にするために、スクリーン表面が特殊な構造になっています。傷や汚れがつくと、映写効果を損なうことがありますので、次のことに十分注意をして、丁寧にお取り扱いください。

使用上のご注意

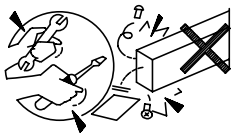
● スクリーン面に手をふれないでください。

禁止



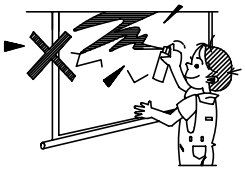
● ケースは絶対にあけないでください。故障のときはお買い上げの販売店にご相談ください。

分解禁止



● スクリーン面に文字などを書かないでください。スクリーン面に書かれたものは、筆記用具の種類を問わず消すことができません。

禁止

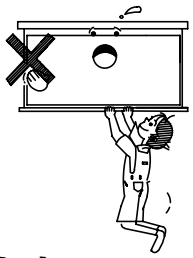


● 水を湿らせた布やベンジン、シンナー等でスクリーン面をふかないでください。スクリーンの表面が変質したり塗料がはげたりします。

禁止

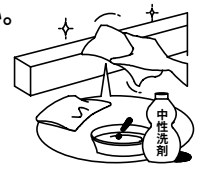
● ケースやスクリーンにぶらさがったりしないでください。破損したり、落下してけがの原因となることがあります。

警告

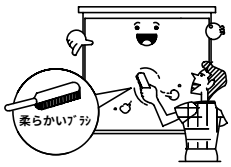


お手入れのしかた

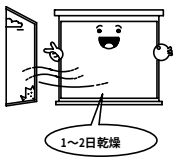
● ケースの汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは水でうすめた洗剤にひたした布を絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。



● スクリーン面のほこりをとるときは、柔らかいブラシで軽く払ってください。



スクリーン表面は出荷前に充分乾燥させていますが、万一接着剤のニオイが強い場合は、窓を開け風通しを良くし、1～2日乾燥させてください。



置き場所・保管についてのご注意

● 直射日光の当たる場所、ホコリや湿気の多い場所や熱気具のそばなど、直接熱が当たる場所は変形・故障や事故の原因となります。又、高温の車中への放置もさけてください。

KIKUCHI SCIENCE.LAB 2004.10 SR RW

KIKUCHI
KIKUCHI SCIENCE LABORATORY INC

株式会社　キクチ科学研究所
〒161-0033　東京都新宿区下落合3-12-35
TEL.(03)3952-5131（代）　FAX.(03)3953-0051